



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF GAKUENNTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2023年6月（通巻348号）

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「日々新たなり」 New reforms everyday
- ・国際会長：Ulik Lauridsen（デンマーク）：「輝かそう、あなたの光を」 'Let your Light Shine'
スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation
- ・アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming（台湾）：
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era
スローガン：「今すぐ実行を」 Doing It Right Now
- ・西日本区理事：田上 正（熊本むさし）：
「原点を知り将来に生かす」 Know the Origin and utilize it in the future!
副題：「立ち上がれ、ワイズモットーと共に！」
- ・六甲部長：若林茂幸（宝塚）：
「困難なときにこそ YMCA と共に進もう」 Let's proceed with YMCA in difficult times

6月第1例会

- *開会点鐘
- *ワイズソング
- *次期の役割分担と運営方針について
- *ハッピーバースデー、連絡、報告、
- *閉会点鐘

6月誕生者

- ・丹家裕子（6月7日）
- ・合田洋子（6月19日）

おめでとうございます！

5月の出席状況

| | |
|------|----|
| 第一例会 | 6名 |
| 事務例会 | 8名 |

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：内田邦彦、会計：中村 剛、連絡主事：櫻井英治
[委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：柴田昌一、交流：田辺征一、辻本邦子、ファンド：
丹家元陽、野呂隆、EMC：田辺征一、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：合田洋子、
メール委員：杉本隆人

[西日本区役員] JWF 委員：杉本隆人 [IBC]台湾高雄ポートクラブ（2004年1月締結）

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ（2011年6月締結） [DBC]岡山クラブ（2018年6月締結）

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402、FAX 078-793-7470
第1例会：第3木曜日、事務例会：第1木曜日、

会 長 通 信

会長 杉本隆人

今期テーマ「日々新たなり」

この一年、大変お世話になりありがとうございました。振り返ってみればあっという間の一年でした。

コロナ渦の中で、対面での例会ができない中で、みんなの工夫とYMCAの協力のお陰を持ちまして例会も途切れることなく開催できたことに感謝申し上げます。

一方、今期も大先輩であった阿部信太郎ワイズが今年の8月27日に亡くなりました。享年86歳でした。長い闘病生活をしながら広義会員としてサポートしてくれておりましたことに深く感謝申し上げますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

今年に入ってから長年ブリテンを担当してくれていた佐伯一丸ワイズが、1月16日に亡くなりました。享年82歳でした。非常に寡黙な方で、ワイワイまつりやチャリティーランの餅つきには、火回り担当を率先してやってくれていたのを思い出します。本当にありがとうございましたと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

諸先輩の思いを継承しつつ、日々新たなる気持ちを持って、今後も積極的な活動をしていきたいと思っております。

本当にこの一年、ありがとうございました。

来期でわがクラブも30周年となりますので、記念例会に向けて会員一丸となって祝会ができますことを祈念して、私の会長通信の締めくくりとします。

感謝。

< DBC合同ズーム例会 >

日時：2023年5月18日（木）18:30～20:00

場所：西神戸YMCA

出席：

(東京武蔵野多摩) 中村、伊佐、板村、宮内、山口、渡辺、江尻
(岡山) 太田、白鳥、高原、長壽、三浦
(神戸学園都市) 杉本、柴田、田辺、丹下、野呂、櫻井

5月の例会は武蔵野多摩クラブの40周年を記念してZOOMによる合同例会となりました。岡山クラブにも声かけをして18名の参加となりました。テーマは多摩クラブの40周年記念誌に記載されている「わたしがワイズを始めた理由」です。

4月のブリテンでも報告していますように4月の例会では各自が同じテーマについて発表しましたので、学園都市ワイズの皆さんはスムーズにいったようですか？

会の後半では、3クラブ共同で「共にできる事業はないだろうか？」が資料をもとに話し合わせ、今後の課題としていくことが確認されました。

これまでコロナで対面集会が制限され、リモート参加が増えたとは言え、何か、盛り上がりにも今いち未消化なるものを感じてきましたが、先日のテレビでリモートと対面でのコミュニケーションでは脳活動に差のあること、すなわち、前者では感情の共同が低いことを言っていました。

「面白くなければ、ワイズではない」はワイズのコピーのひとつですが、顔と顔、目と目を合わせることで得られる感情のコミュニケーションが大切であることを改めて覚えるときでもありました。
(田辺征一)



< 6月事務例会報告 >

日時：2023年6月1日（木）18:00～19:30

場所：西神戸YMCA

出席：内田、櫻井、柴田、杉本、田辺、野呂、森本

1. 報告事項

(1) 河合氏を偲ぶ会 7月17日 14:00～

会場：栄光教会 会費：1,000円

(2) 5月21日 14:00～ 宝塚クラブ35周年記念例会

柴田、田辺、杉本、丹家の内、柴田、田辺、杉本が参加、懇親会には柴田、杉本が参加した。

(3) 山口徹氏お別れ会

7月22日 14:00～15:30 会場：栄光教会

参加者はクラブでまとめて事務局へ申し込みます。

(4) 5月13日六甲部での役職引継ぎ会があったが、会長は都合悪く参加できず。

2. 協議事項

(1) 六甲部より神戸YMCAへ10万円寄付する件 審議の結果、反対を決定した。

(2) 西日本区大会で提案されている10議案については会長に一任することを決定した。

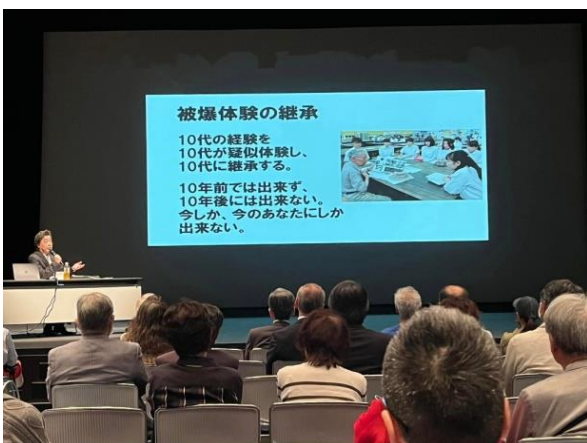
3. YMCA報告

7月1日から西神戸YMCAで中学生学習支援の学び場を開始する。

< 宝塚ワイズメンズクラブ創立35周年記念例会に参加して >

2023年5月21日（日）宝塚のソリオホールにて記念事業が行われた。

一部は、弓狩匡純（ゆがり まさずみ）氏の講演で「過去に学び、未来を描く」題目で広島の高校生が描いた8月6日の記憶を描いた作品展を中心にお話をされた。



二部では、2010年の西日本区大会の折に

「I PRAY」を観劇した印象とはまったく現代風にアレンジされていたのが印象的で演技している子供たちの演技、ダンスも一新されており、観客と一体になれたことが感動的でした。演出された木原さんも成熟された演出には、敬服の一言、とても素晴らしかったです。



フィナーレでワイズメンと出演者、演出の木原さんらと一緒に舞台上に立ち、挨拶できたのは、貴重な体験でした。



記念事業としてのテーマにも統一性があり、とても素晴らしい記念例会でした。感謝
(杉本隆人)

メンバーズコーナー

<2022年の夏休み>

丹家元陽

2022年9月17日（土）

午後から遅ればせながらの夏休みの始まり。なぜ、この時期に夏休みかと言うと、そろそろ世間の情勢も落ち着き、今年こそ3年振りの海外旅行に行けるかもと思っていた。欧米諸国では、もう行動もフリーになっているにもかかわらず、我国は、行きはいいが、帰る際にチェックを受ける事を義務付けているのが難点。この時には解除になっているかなどの淡い期待をし

ていたが、アウト。

昼食後、学園都市のユニバーテニスクラブでテニス。PM6:00 地下鉄板宿駅から南へ約 200 m。御食事処「あみ」(TEL078-733-3325) へ。久しぶりに母方の従兄弟と会食。開業以来約 30 数年通っている。ここは、ブルーウェイブ時代の「イチロー」選手を始め、最近ではオリックスバファローズの面々のサインが壁一面に。まずは、新鮮な刺身がたっぷり。そして冬は、ふぐ料理。テッサ、カワから、フグと白菜のサラダが絶品。空揚げ、そして本番のテッチリ。最後に雑炊で満腹。夏は、淡路の新タマネギとハモが鍋の中で絶妙の甘いハーモニーを奏でる。又、その日の「おぼんざい」がカウンターに並んでいて、食欲をそそる。是非行ってみたい。

9月18日(日)

新神戸 7:43「のぞみ 90 号」名古屋着 8:47。名古屋 9:00「しなの 5 号」木曽福島着 10:25。クラブバスに乗って約 10 数分で木曽駒高原カントリークラブ着。標高 960m で涼しい。木曽駒ヶ岳(標高 2956m)の麓に広がる雄大なコース。ゆるやかな昇りと下りで、脇の小川には所々、飲み物が冷やしてある。又、鴨の親子連れがコースを散歩しているのもほほえましい。

夕食はクラブレストランで頂く。乾いた喉に生ビールが飛び込んでいく。野沢菜の漬物から始まり、地元の料理と地酒で大満足。近くのロッジに着いてバタンキュー。

(つづく)

聖書の小窓

「裁くよりも」

「あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、
なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。」

(マタイによる福音書 7 章 3 節)

イエスは「人を裁くな」と教えられました。その理由は「あなた方も裁かれないため」だと言われています。

小さい頃、「人を指さすと、悪いことが三つ返ってくるのだよ」と祖母が教えてくれました。そして、人差し指を相手に向けて、中指、薬指、小指が自分の方を指していることを自分の手で見せてくれました。

普段の生活で、自分の思い通りにならないことや、腹が立つことはたくさんあります。自分ではなく他者のせいにして「お前が悪い」と人を指しています。その時、祖母が教えてくれた言葉を思い出して手を見ると自分に向かっている 3 本の指に気が付きます。自分はどうかを 3 倍にして考えてみよと言われていたようです。

イエスは「裁く」ことは神におまかせし、まず自分をかえりみることを教えています。自分に見えていない自分の大きな丸太に気が付くようにと言われるのです。人のことを指さすよりも、自分に向かっている 3 本の指で 3 倍もの悔い改めをしたいものです。

西日本区チャプレン 立野 泰博